

2024年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（12月27日）

地方公共団体等の奨学金返還
支援事業についてはこちら→



○募集要項の請求先について
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

https://www.mie-u.ac.jp/life/support/syougaku/inuse-chiho.html

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
社会福祉法人 さぼうと21 2025年度 「生活支援プログラム」	①日本に定住する外国にルーツを持つ学生で、2025年4月下旬の①・②に日本の大学に通学中または入学予定であり、以下のaまたはbに該当する方 a) 難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b) 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ・既に日本国籍になった方も応募可 ・在留資格が「留学」の方は対象外 ②学費の負担が困難な方 ③研修行事などに参加できる方(交通費支給)	可 (「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」と同時に受給することは不可・併願は可)	2025年4月に大学に通学中または入学予定の者	月額:2万円 (給付期間:1年間) (年額24万円)	給付	20名	生活支援プログラム	生活支援プログラム	1月6日～1月31日 (応募書類必着)
2024年度 公益財団法人 日本未来財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学・大学院に学ぶ者であること ③学部3年生又は修士1年生であること (2025年3月31日時点。学部、学科に制限なし) ④募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥就学状況及び生活状況について適時報告できること * ②については春季入学者に限る	可	2025年3月31日時点で 学部3年生又は修士1年生	年間30万円 (3月末日に年額一括給付) 給付期間:1年間	給付	10名	公益財団法人 日本未来財団	公益財団法人日本未来財団 事務局 奨学金事業係	1月31日 (応募書類必着)
2025年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2025年4月1日現在、学部3・4年生、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2025年4月1日時点で 学部生(3～4年生)・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	7月28日 (16時厳守)
公益財団法人 日本通運育英会 2025年度奨学生	以下のA～Dの各項いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1～4級 2. 精神障害者手帳1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 (*2)学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2025年4月現在、18歳以上21歳以下の者 C A項を原因として、経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2025年4月1日現在)	月額 3万円 (年額:36万円) 給付期間:最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに、推薦書以外の提出書類一式を作成のうえ、学生支援チーム①番窓口へ持参し、推薦書作成を依頼すること)	4月1日～ 5月15日 (事務局必着)
2025年度 公益財団法人 蔵人記念財団	次の各号のすべてに該当する者 (1)応募時点において日本国籍を有している者 (2)経済的に恵まれず、修学が困難な者* (3)親権者(又は未成年後見人)等による保証人の同意を得ている者 (4)本人及び生計を一にする家族が暴力団、暴力団関連企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者 (5)日本国内にある大学で農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科(獣医学は除く)に在籍している者 *世帯年収が、目安として400万円以下(税込み)であること (兄弟姉妹多数など他の経済的理由で修学が難しい方も対象となる場合もあり)	記載なし	2024年10月1日現在において 学部1年生の学部生	月額:4万円 (給付期間:1年間) 【2025年4月～】 但し、財団の審査を経て、原則として最短修業年限まで延長の可能性あり	給付	12名	公益財団法人蔵人記念財団	公益財団法人蔵人記念財団 (1/10 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	Web応募サイト申請 申請後、書類郵送 1月31日当日消印有効
2025年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ!日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2025年度の新1年生を除く)である者 (4年生の学部・学科生に限る。留学生を除く) (b)2025年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可 (給付/貸与)	2025年4月1日時点で 学部2・3・4年生	30万円 (一括給付)	給付	全国で 1,500名程度 (2025年4月進学者)	応援給付金	応援給付金	3月4日～ 4月17日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)

奨学団体等	必要資格	他 奨学金 との重複	対象学年	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
2025年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2025年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2025年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする *日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料免除:併用可 大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額、または免除される制度:併用可	可 (貸与) 不可 (給付) *ただし、 ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金給付でなく大学に納付する授業料減額、又は、免除:併用可	2025年4月入学の新1年生	10万円 (年額120万円) 給付期間:4年間 (最短修業年限)	給付	全国で600名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月3日～ 4月4日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学)	大学院生(在学) 月額 5万、8万、10万円	貸与 (無利子)	20名	交通遺児育英会	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	2024.10.31 (1次募集)8.31 (2次募集)1.31
			大学院予約(学部最終学年)						
			学部生	月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)		300名			
2024年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2024年4月1日現在、大学(学部・大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2024年4月1日時点で 学部生・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	(1次募集) 4/24(水) (2次募集) 7/29(月) (3次募集) 10/25(金) (4次募集) 2025.1/24(金) →中止 (注)3・4次募集は、就業 最終学年申請不可
	は新着情報です。								

※ 掲 示 期 限 ： 2025年5月15日 （それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）